

令和5年度事業報告

令和5年度の主要事業執行状況は以下のとおりです。

「県民の健康づくりに関する事業」では、令和5年度から令和7年度に予定した「地域の栄養改善事業」(本会の地域栄養士会への委託事業)を前橋栄養士会・高崎栄養士会、渋川栄養士会、藤岡栄養士会、館林栄養士会の5つの地域栄養士会に委託して実施しました。

「講習会及び研修会の開催」では、行政栄養士の資質向上を目的として研修会を開催しました。県内の市町村及び県の行政栄養士の多くは単独・少数配置であるため、職場内のOJTに加え、栄養士会で実施する職能研修の機会を通して専門的知見を深め、行政として取り組むべき課題を見極めていくことが可能な人材が求められています。このようなことから、行政栄養士が職位や経験年数に応じて求められる能力を発揮できる人材としてのステップアップを目的とした「行政栄養士等人材育成研修会」を群馬県委託事業として令和6年2月5日に集合型として開催しました。(申込者 44名・参加者 33名)

「管理栄養士・栄養士の資質の改善と向上」を図る事業としては、生涯教育実務研修会をWEB配信によるライブ型で10月28日、11月11日、11月25日の3日間実施しました。多くの会員が希望する実務研修とするため、各職域からの意見を学术部がまとめ企画運営いたしました。参加者は延べ146名でした。

「栄養の日・栄養週間記念事業」を、一般県民を対象に「栄養健康フォーラム」を開催しました。「心とからだを育む健康ごはん」と題しての講演を、料理研究家コウケンテツ先生に依頼して行いました。

「栄養ケア・ステーションの運営」では、群馬県看護協会の依頼を受け、訪問看護師養成研修「療養生活での食事支援」に講師を派遣しました。

広報紙「栄養群馬」は、ホームページの充実にシフトした広報活動を図る予定で、年間3回(5月、9月、1月)発行しました。

本会との関連の深い県や団体等の事業や会議については、可能な限り参加し、また協力することに努めてきました。

その他、ホームページによる広報活動に努めました。

詳細については、次頁からの事業報告を参照ください。